

3.3. 再生可能エネルギー導入ポテンシャルの分布

(1) 太陽光

- 太陽光の導入ポテンシャルは土地系より建物系の方が高い傾向にあります。
- 太陽光(建物系)の導入ポテンシャルは、市街地が広がる市南部を中心に高くなっています。
- 一方、太陽光(土地系)のポテンシャルは、農地が広がる市北部を中心に高くなっています。

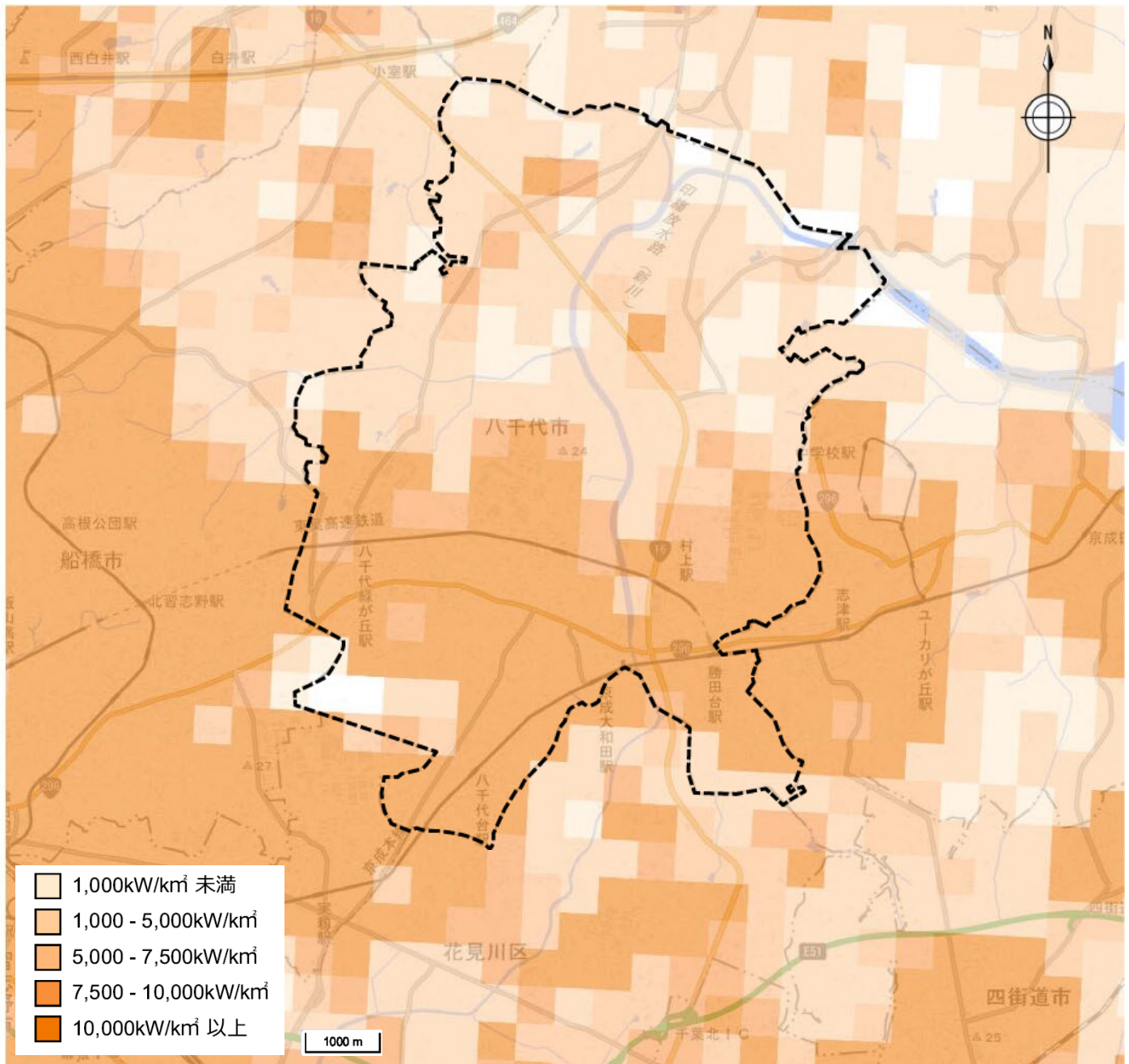


図 3-5 太陽光（建物系）導入ポテンシャルの分布状況

出典：再生可能エネルギー情報提供システム（REPOS）の地図データを一部加工

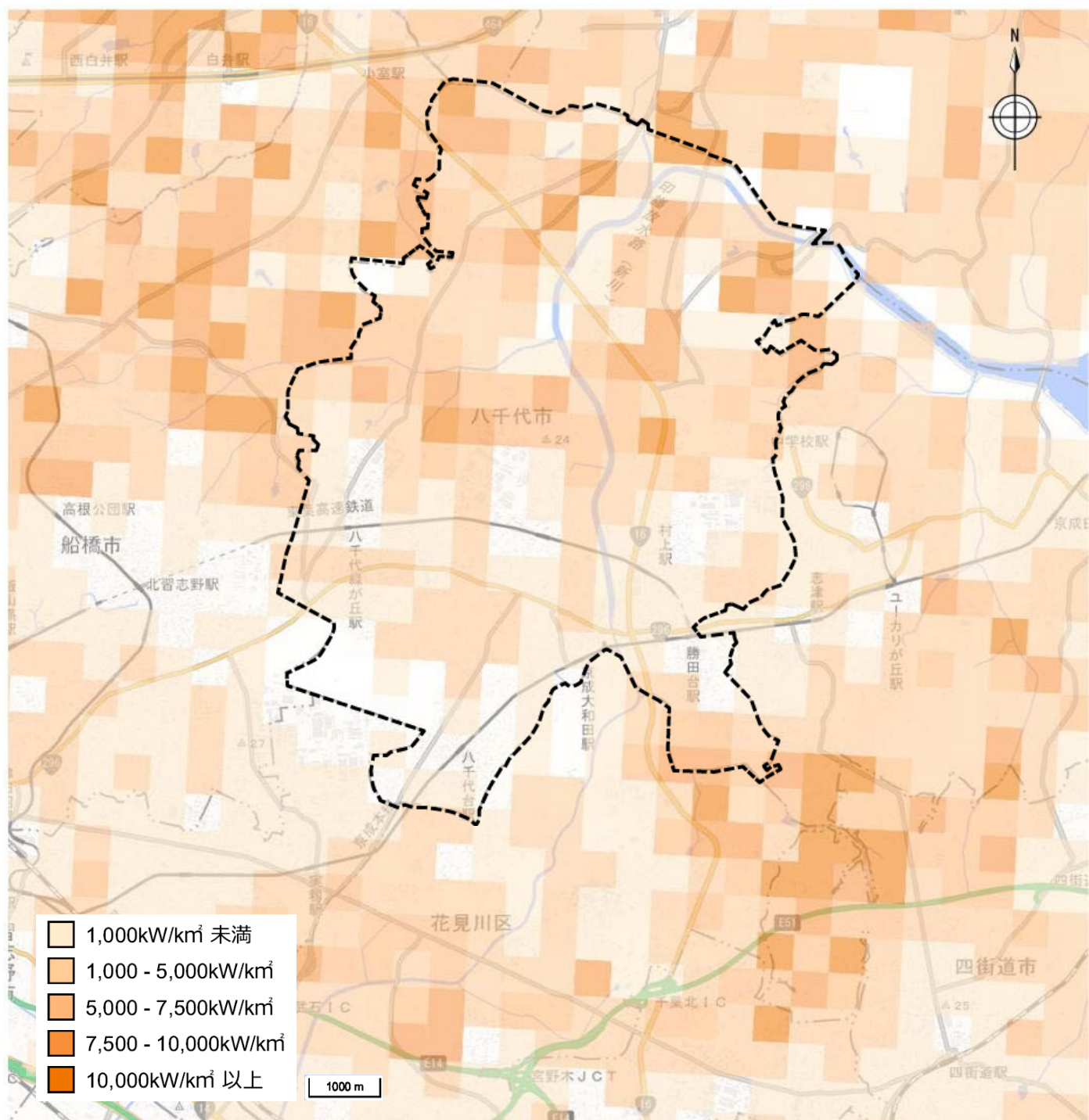


図 3-6 太陽光（土地系）導入ポテンシャルの分布状況

出典：再生可能エネルギー情報提供システム（REPOS）の地図データを一部加工

(2) 太陽熱

- 太陽熱の導入ポテンシャルは、市街地が広がる市南部を中心に高くなっています。

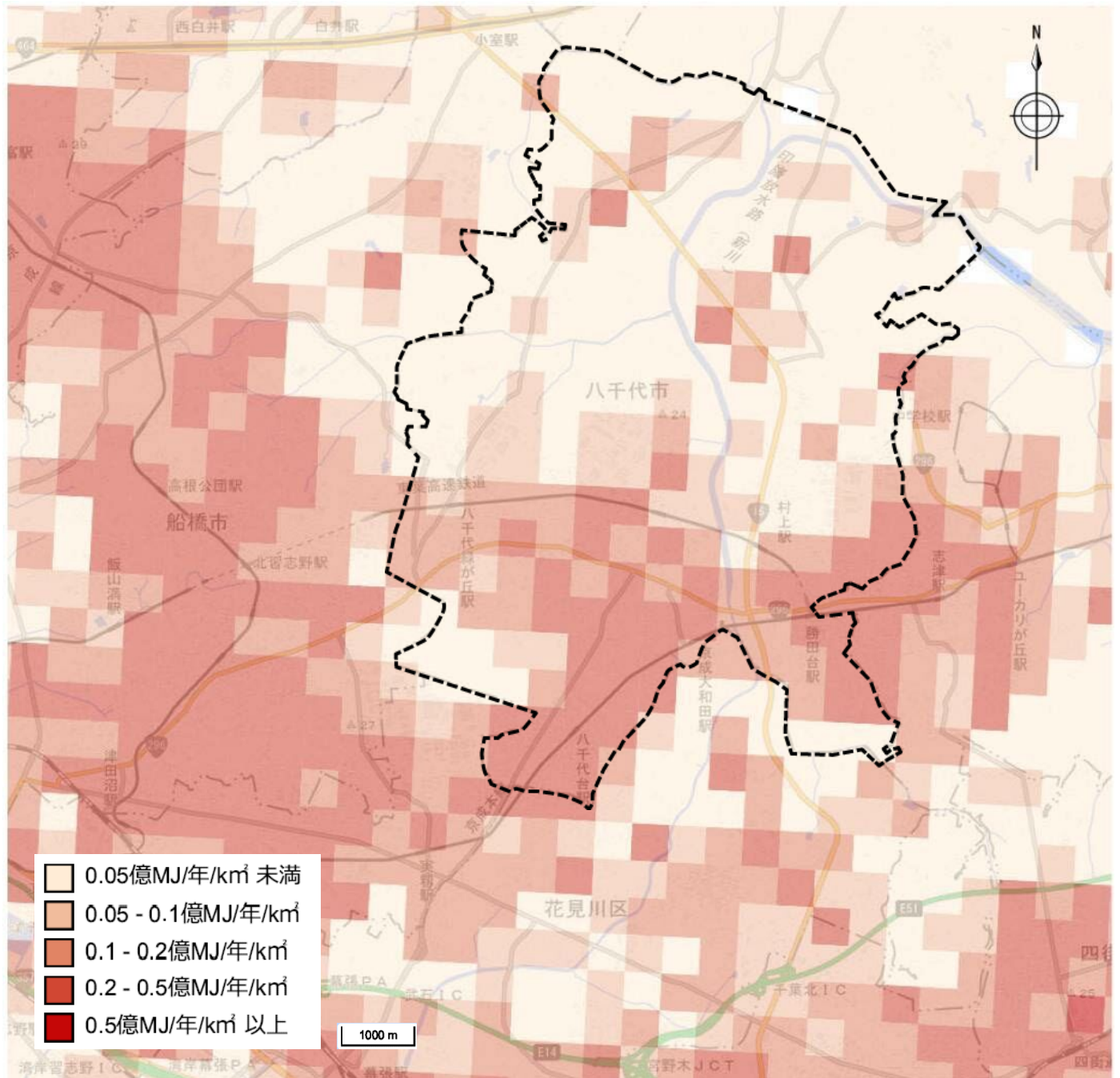


図 3-7 太陽熱導入ポテンシャルの分布状況

出典：再生可能エネルギー情報提供システム（REPOS）の地図データを一部加工

(3) 地中熱

- 地中熱の導入ポテンシャルは、市内に広く分布しており、特に市街地が広がる市南部を中心に高くなっています。

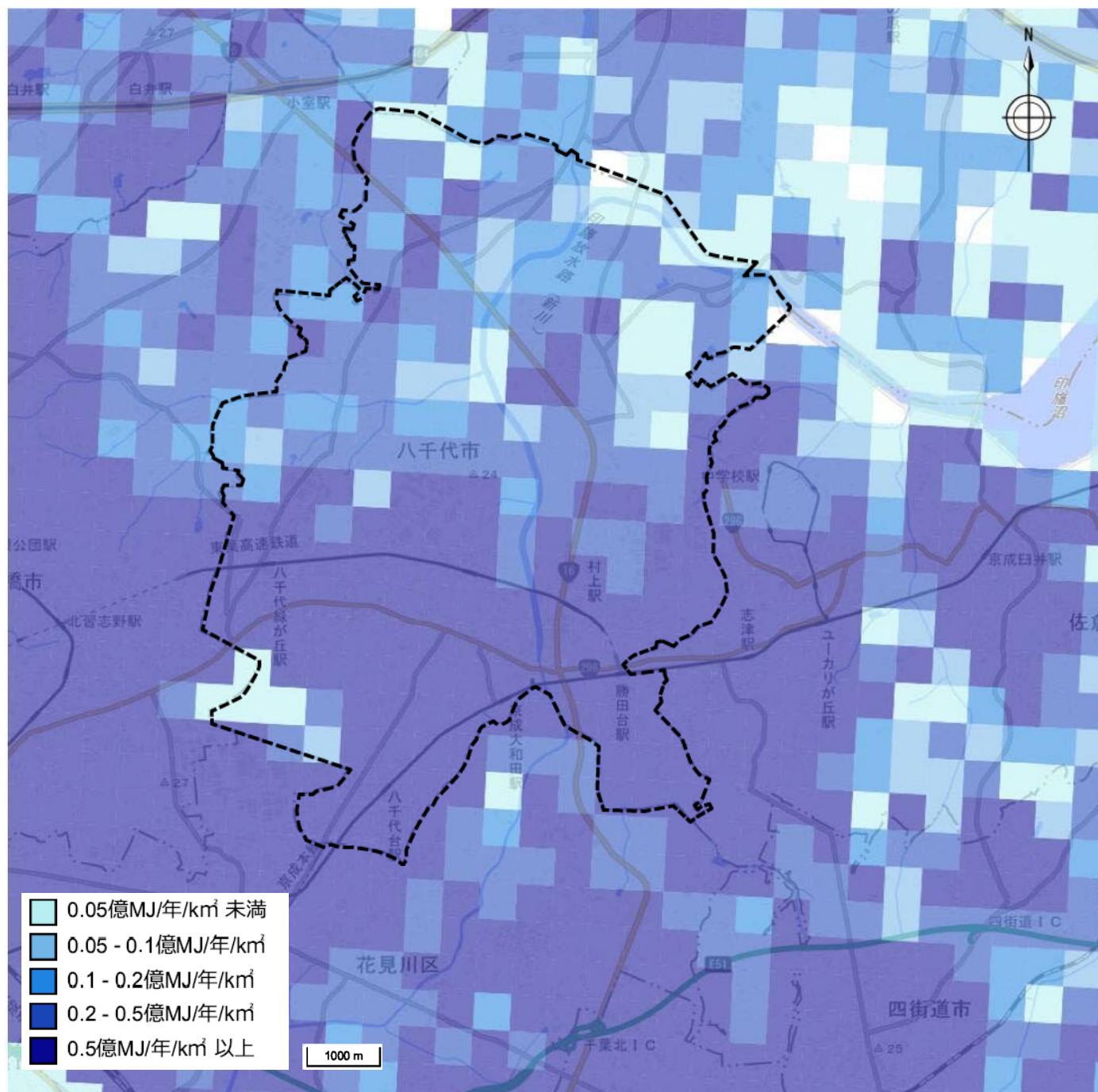


図 3-8 地中熱導入ポテンシャルの分布状況

出典：再生可能エネルギー情報提供システム（REPOS）の地図データを一部加工